

「洪水」から命を守る



出典：国土交通省ホームページ
(https://www.mlit.go.jp/river/pamphlet_jirei/pdf/suigai2017.pdf)

「土砂災害」から命を守る



出典：国土交通省ホームページ
(https://www.mlit.go.jp/river/pamphlet_jirei/pdf/suigai2016.pdf)

洪水も 土砂災害も
避難する!!
これだけは忘れないで

あなたと大切な人の命を守る **「かんたん マイ・タイムライン」** をつくろう



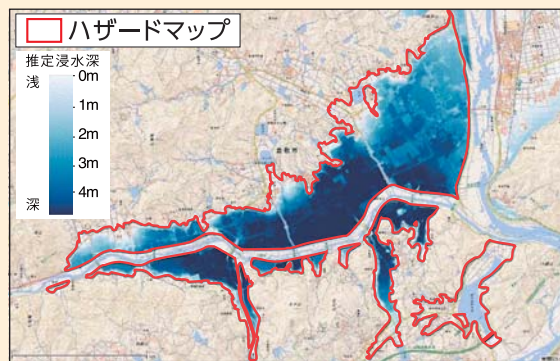
1 歩
「逃げどき」
を決めて、
記入する。

2 歩
「逃げさき」
を決めて、
記入する。

3 歩
「持ちもの」
を決めて
「逃げかた」
を考える。

使い方
台風、大雨がきそう
な時は「かんたん マイ・
タイムライン」を確認
して命を守る行動を
する。

さあ、
1 歩
5ページで
「逃げどき」
を決めよう!

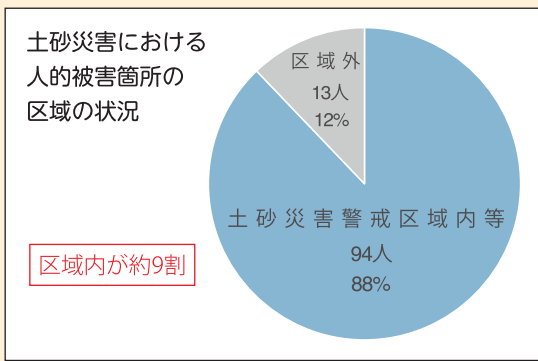


ハザードマップはあっているか？

これは、岡山県倉敷市のハザードマップ(赤枠)と平成30年7月豪雨に起こった洪水の浸水図(青塗りの部分)です。見てわかる通り、浸水範囲がほぼ重なり合っており、ハザードマップの前提となっている想定降雨量程度の降雨があった場合、浸水エリアはハザードマップの想定浸水域と近似する傾向を持っています。

ハザードマップは、洪水の危険を知るための非常に重要な資料です。

「平成30年7月豪雨の概要」(国土交通省)
(<https://www.mlit.go.jp/common/001323940.pdf>) を加工して作成



土砂災害警戒区域は危ないか？

これは、平成30年7月豪雨の際に土砂災害で死亡した人の被災位置を示したものです。土砂災害の人的被害の約9割は土砂災害警戒区域内等で被災していることがわかります。ハザードマップで土砂災害警戒区域やその周辺などにお住まいの方は、十分注意を払い「私の所は大丈夫」と過信せず早めに避難することが重要です。

「平成30年7月豪雨災害の概要と被害の特徴」(国土交通省)
(https://www.mlit.go.jp/river/shinngikai_blog/hazard_risk/dai01kai/dai01kai_siryoutu-1.pdf) を加工して作成